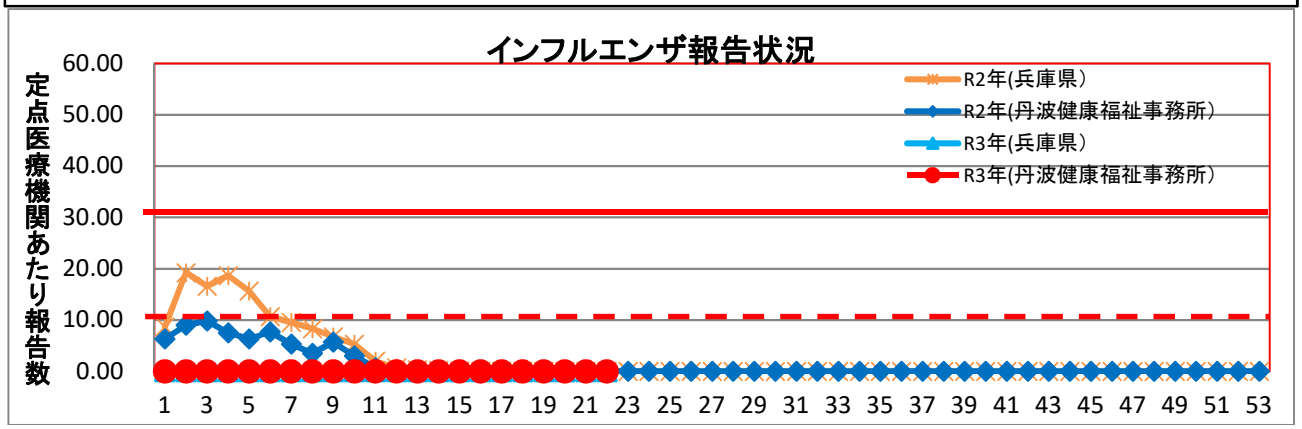
丹波地域の感染症発生動向調査

2021年　第22週（5月31日～6月6日）

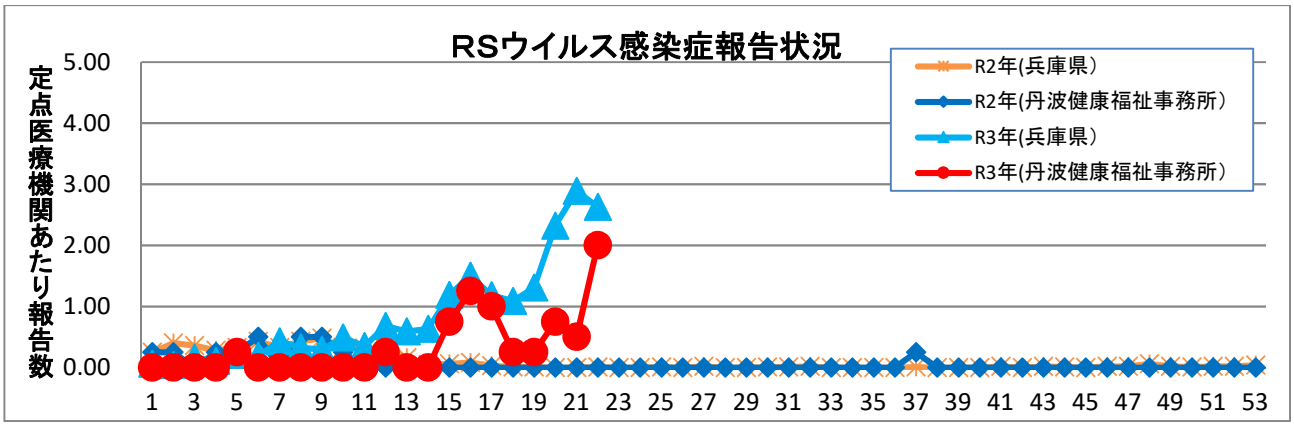
RSウイルス感染症感染症が定点医療機関あたり2.00と増加しています。

RSウイルスを病原体とする呼吸器感染症で、2歳までにほぼ全員が感染しますが、その後も感染を繰り返します。

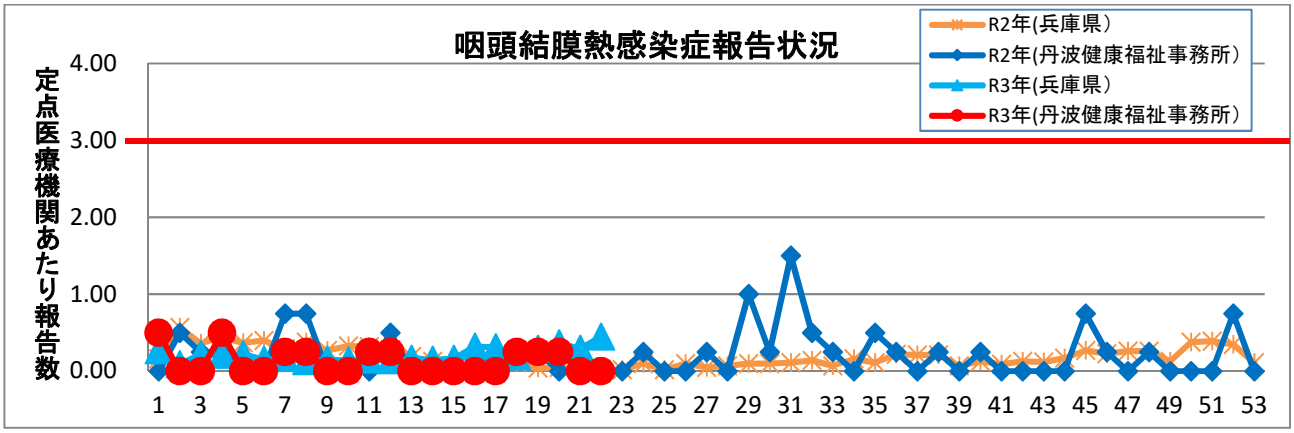
乳幼児の肺炎及び気管支炎の重要な原因となっていて、特に心肺等に基礎疾患があると重症化しやすいといわれています。手洗いやうがいを徹底し、乳幼児が呼吸器症状を示した場合は早めに医療機関を受診することが重要です。



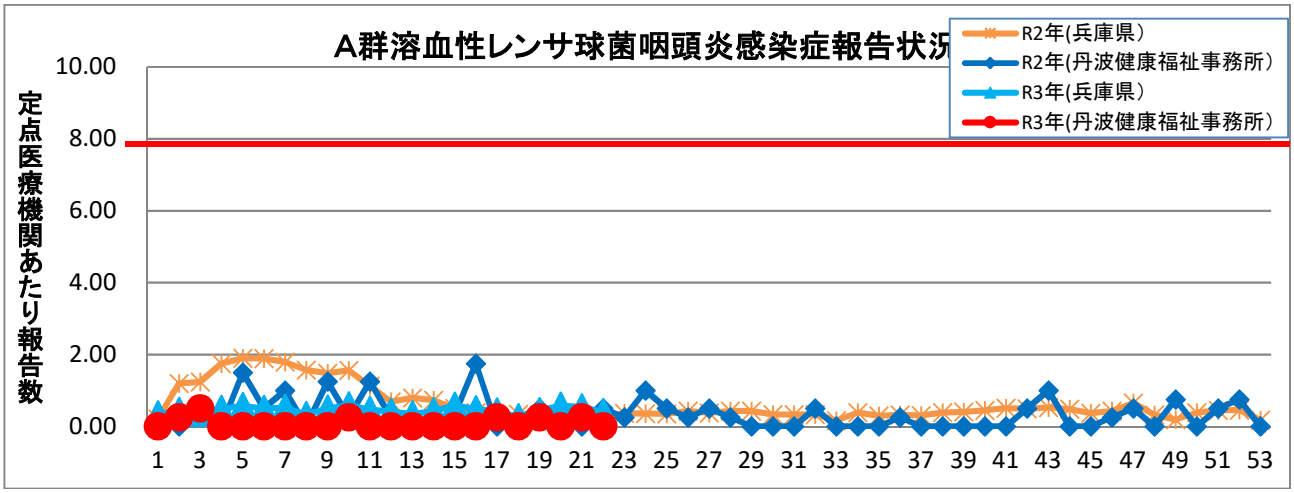
第22週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域0.00(前週0.00)、兵庫県0.00(前週0.01)です。



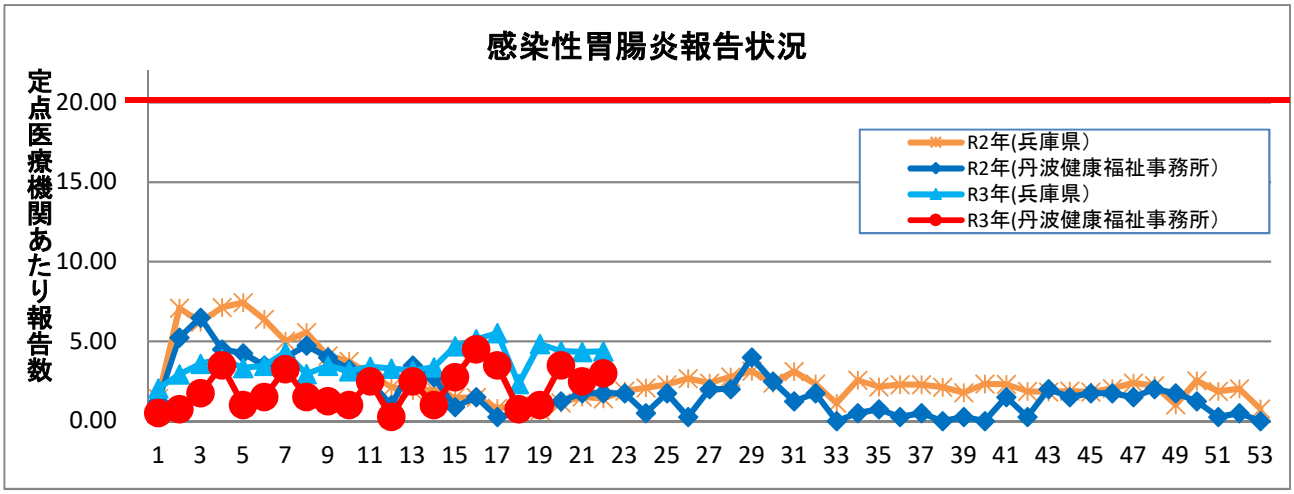
第22週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域2.00(前週0.50)、兵庫県2.63(前週2.89)です。



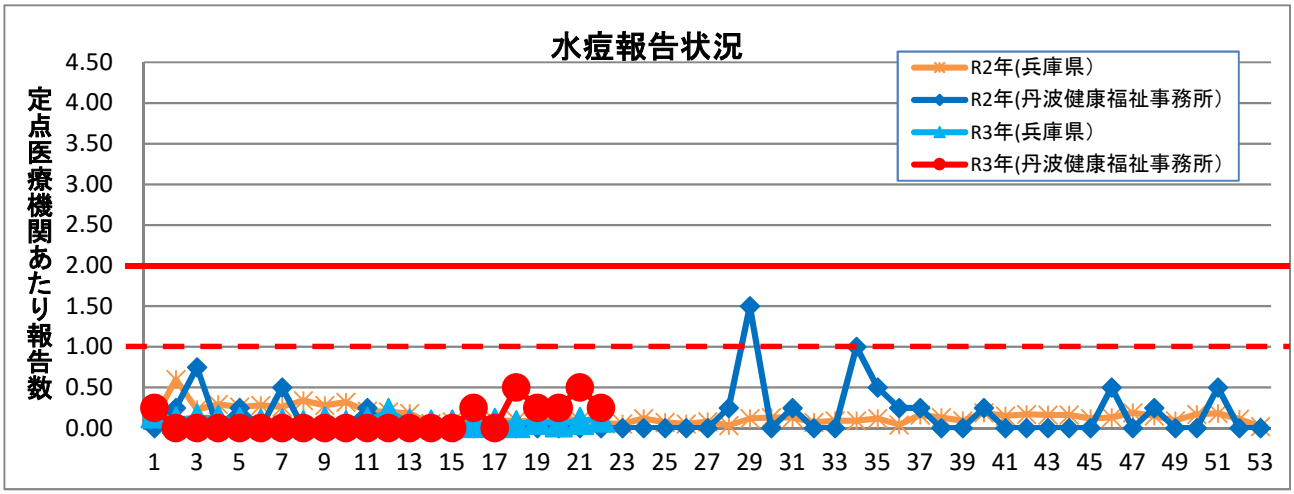
第22週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域0.00(前週0.00)、兵庫県0.45(前週0.29)です。



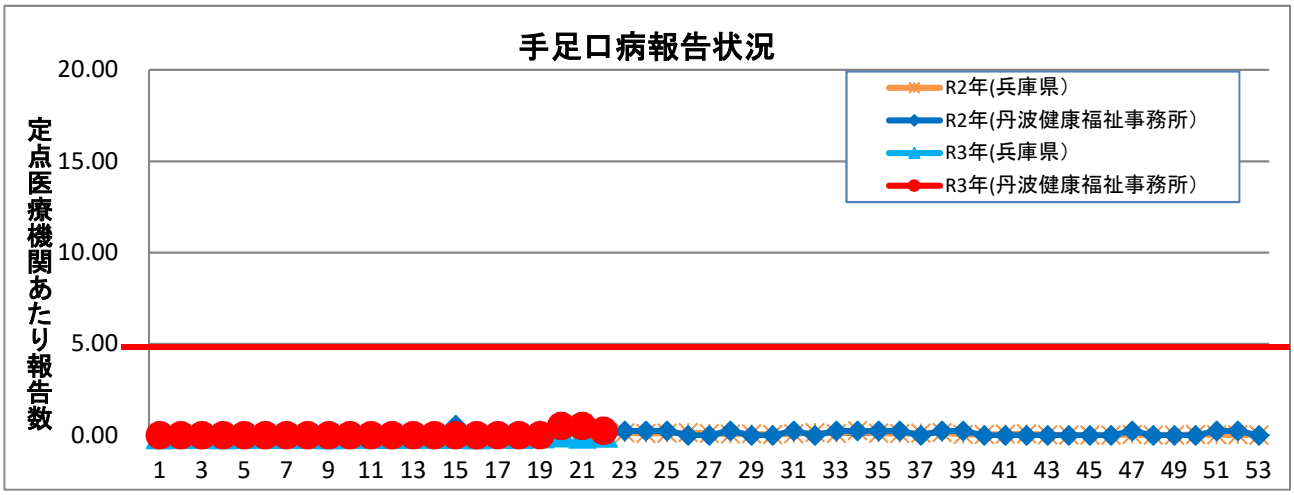
第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.00(前週 0.25)、兵庫県 0.40(前週 0.54)です。



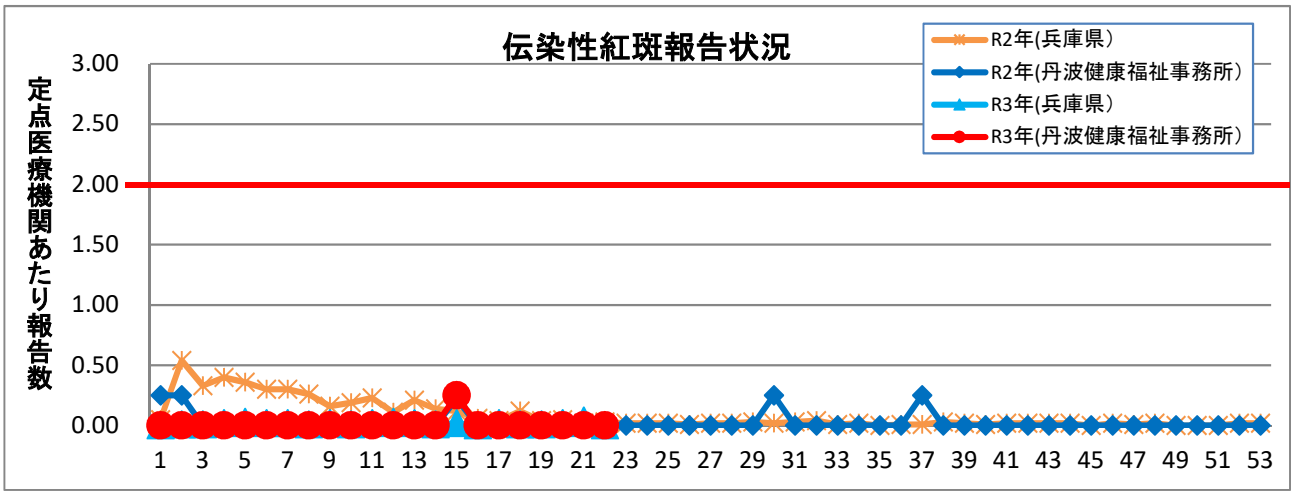
第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 3.00(前週 2.50)、兵庫県 4.39(前週 4.35)です。



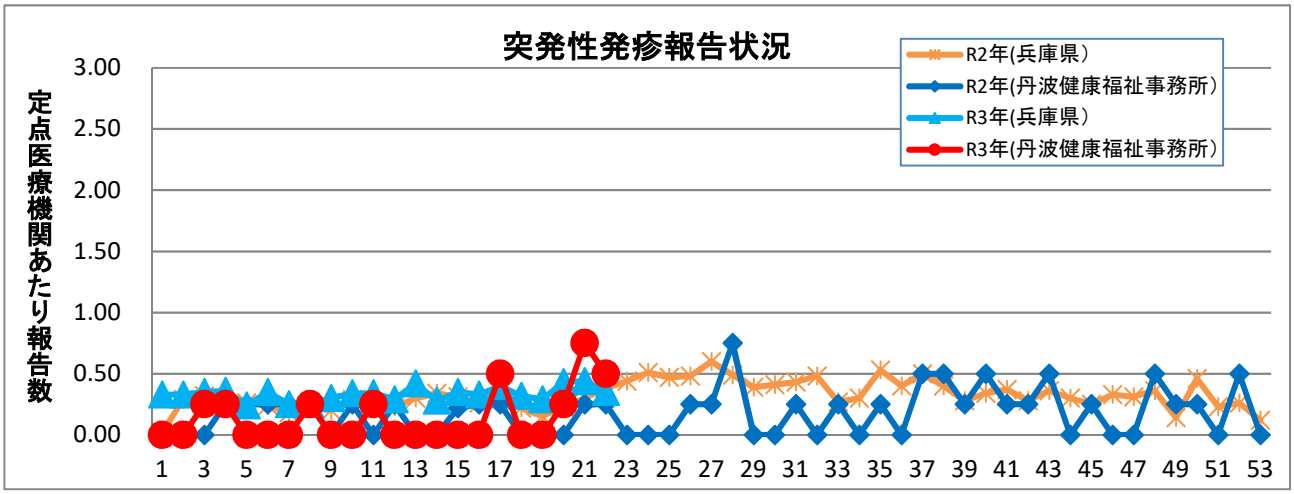
第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.25(前週 0.50)、兵庫県 0.12(前週 0.09)です。



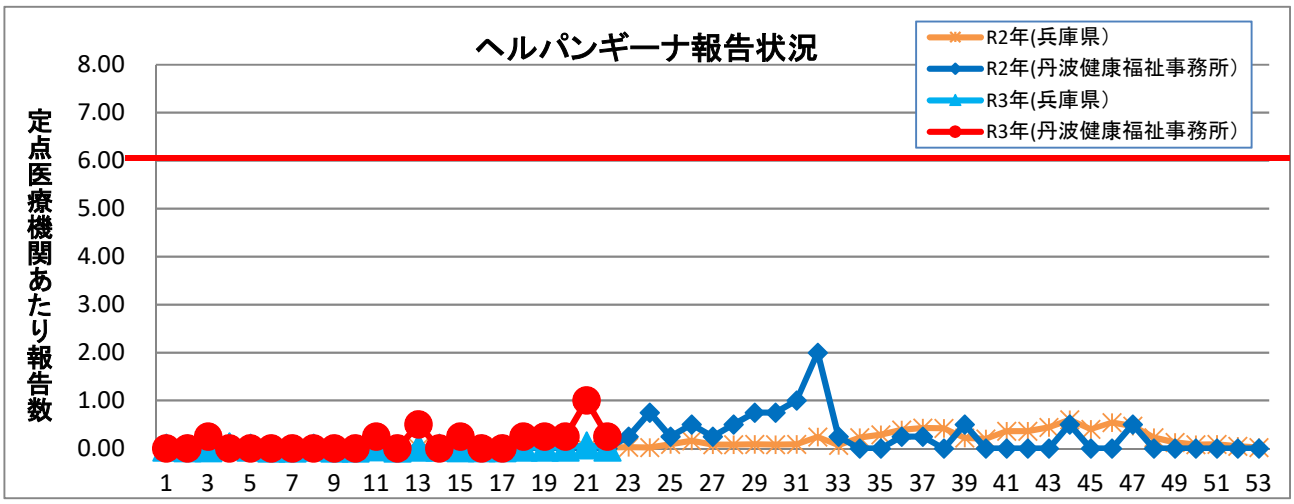
第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.25(前週 0.50)、兵庫県 0.09(前週 0.04)です。



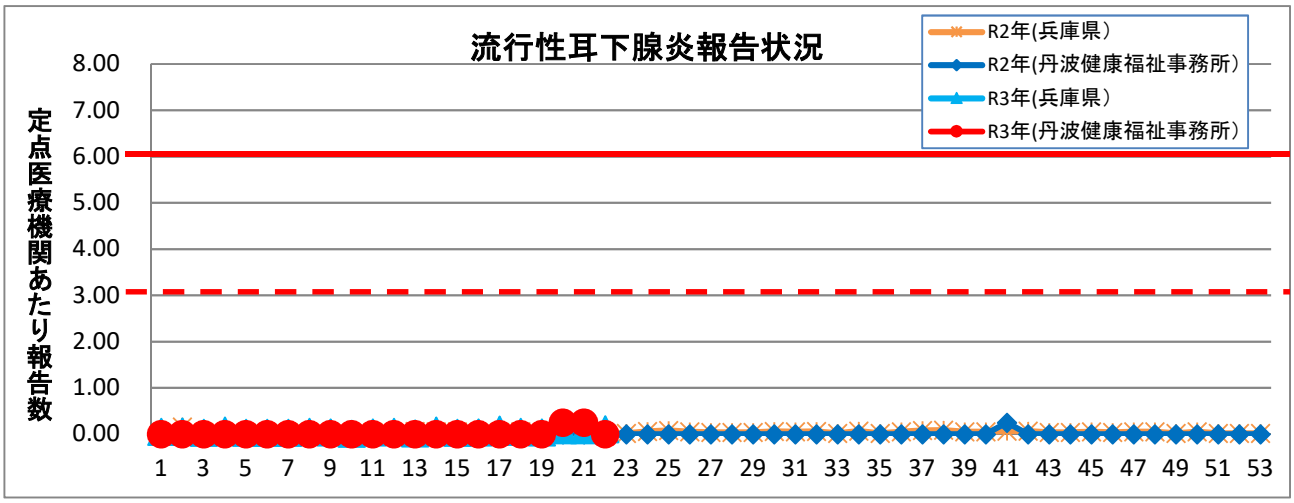
第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.00(前週 0.00)、兵庫県 0.00(前週 0.04)です。



第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.50(前週 0.75)、兵庫県 0.35(前週 0.44)です。



第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域域 0.25(前週 1.00) 兵庫県 0.02(前週 0.07)です。



第 22 週における定点医療機関あたりの報告数は、丹波地域 0.00(前週 0.25)、兵庫県 0.11(前週 0.09)です。

警報レベル：大きな流行が発生または継続しつつあると疑われることを指す。
注意報レベル：今後６週間以内に大きな流行が発生すること、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指す。